

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一般社団法人 みかさの里 チャイルドケア エイトぱれっと		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 6日		～ 令和7年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 6日		～ 令和7年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さまの発達段階、状況に合わせた支援を考え提供させて頂いております。	お子さまの自立に向けて個々に合わせた関わり方、それぞれの課題に合わせた支援を職員が共通認識を持って取り組んでおります。	もっと職員全体で活動内容の充実を図るための話し合いや意見交換を行い、集団、個別など、発達段階に合わせた支援を提供出来る環境作りに努めていきたいと思っております。
2	園外活動や地域交流なども積極的に取り入れさせて頂いております。	園外活動や地域交流を積極的に行う事で社会性や協調性を養ったり、感受性や好奇心を育めるように考えております。	もっと年間で、季節ごとの行事や季節感を感じられる活動等を積極的に取り入れていけたらと思っております。
3	5年以上保育士、児童指導員といった専門職が療育、支援に携わっております。	毎日支援前、支援後にミーティングを行い、お子さまの様子や状況を話し合い、より良い支援に生かせるよう取り組んでおります。	もっと客観的な評価、アセスメントを行っていき、強みを生かした支援や環境調整を行っていききたいと思っております。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物の構造上、限られた空間で支援をしている為に、利用児童数によってはスムーズにいきにくい時が見られる事はあります。	利用児童の状況によっては部屋を分けて支援を行う事がありますが、部屋ごとの職員配置をする際、勤務状況や利用児童数によっては職員の思う療育という観点に対して十分な支援を行えていないのではないかと思う事があります。	お子様の特性などを考慮していきながら、日々の支援内容の更なる充実を職員全体で話し合い、組み立てていければと考えます。
2	園庭が無く、砂場のみしか無い為、園内での活動が限られてくる所はあります。	元々の建物の構造上、仕方がない部分ではあります。	現在も取り入れておりますが、お散歩や公園遊び、地域交流センター訪問等を積極的に行っており、今後も継続して安全に留意しながら行っていききたいと思っております。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 一般社団法人 みかさの里 チャイルドケア エイトぱれっと

公表日 令和7年2月25日

利用児童数 令和7年1月31日現在 21名(20)

回収数 19(20) 95%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1				現在、指導室を支援に応じて分けるなど、子供達の活動に支障が出ないよう努めております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17			2		室内に関しては、ほぼバリアフリー化しているのですが、玄関に関して、スロープ設置などの十分な対応がまだされていない現状ですので、今後検討したいと考えます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18			1		今後、更なる環境整備に努めて参ります。
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	1			○運動会の時でしたが、プログラムによってはメリハリとテンポで子供の集中力が欠けてしまっている様に思うものがありました。 ○いつも優しく対応して頂き感謝しています。	ご指摘頂きありがとうございます。真摯に受け止め、今後の支援方法に活かしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19				○本人に合った支援を考えてくださっている。内容もとても分かりやすい。 ○先生方の言葉を頂き、参考にさせて頂いています。	ありがとうございます。これからも今以上にもしっかりと取り組みを深めていけたらと思います。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19				○～できる様に支援していきます。等、支援を組み立ててもらって出来る様になっている事がある。	ありがとうございます。今後も面談等を通して保護者様に寄り添った支援が少しでも行っていけるようにと思います。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19				○色々な活動があり、子供も楽しみにしています。	ありがとうございます。これからもお子様方が、楽しんでくれるような支援方法を考えていきたいと思っています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	17	1		1	○園との交流は難しいと思いますが、市民交流センターの活動はとて面白いと思います。	市民交流センターでの交流は子供達とても楽しんでくれているので、引き続き行っていきます。園さんとの交流については、なかなか書込来ず申し訳ございません。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19				○丁寧に説明して頂きありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。これからも丁寧な対応を心がけていきたいと思っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1	1	1		ご指摘を真摯に受け止め、今後、皆様にもっとご納得いただけるような対応に努めてまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	19				○送迎の際などに、ぱれっとでの様子を教えて頂く事があるのでありがたいです。	ありがとうございます。これからも丁寧な対応を職員一同、させていただきますよう取り組んでまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	3		3	○運動会やお祭りなど、一緒に参加出来たりと、保護者も楽しめました。 ○運動会、夏祭り共、上の子も楽しんで参加させて頂きました。	今後は、もう少し保護者様同士の交流の機会を増やしたり、ご家族参加型の活動等を考えていきたいと思っています。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19				○保育園の行事については、優先させていただきます。	ご意見ありがとうございます。ご家族様でのお考えは優先させていただいて全然大丈夫です。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	2			最近、ホームページの写真が更新されておらず申し訳ございません。早急な対応をしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			3	各避難訓練にしましては、お便りにてお知らせさせて頂き、定期的に行っておりますが、各マニュアルのご説明には坐っておりませんでした。善処いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17			2	こちらも定期的に行っております。お伝えの方が不十分で申し訳ございません。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19				○手厚い対応、ありがとうございます。 ありがとうございます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19				○毎日楽しみにしています。 ありがとうございます。これからも職員一同、皆様に安心して来ていただけるよう頑張っていきたいと思います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	2			○「早くから行きたくない」と言いますが、行けば楽しんでいるように思います。 ○今日はばれっとで〜したんだ！と帰ったら教えてくれます。 ○送迎車に乗る事も嫌がらず、車が出る時には手を振ってくれるので、楽しくいけてるなと思います。 子供達が楽しい！行きたい！と思ってもらえるような事業所づくりをもっと目指していきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19				○感謝しかないです。 ごちこそ、保護者様のご協力のおかげです。本当に感謝しかございません。ありがとうございます。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名 一般社団法人 みかさの里 チャイルドケア エイトぱれっと

公表日 令和7年2月25日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		支援内容に応じて指導室を分けたりして対応しています。	柱がある為、利用児童が多い時には狭くなりがちですが、日々職員がケガや衝突等に注意を払っています。引き続きしっかりと対応を行っていきたくと思います。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		パート職員を配置するなどして、支援補助をお願いし、充実を図る様にしております。	利用児童数によっては人手が足りないと感じる時もありますので、職員配置については、改めて考えていきたいと思っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		児童の年齢や発達状態、その日の状況に合わせて指導室を分けたり、段差も補助台を置いたりして対応しております。角にはコーナガードを取り付けました。	事業所の構造上、段差や角があるので、可能な限り安全対策はしているのですが、足りない所が出てきた場合は、その都度対応していくようにしていき、児童が過ごしやすい環境設定に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		刺激を与えすぎないように、落ち着いて過ごせる様な環境作りを心掛けております。	トイレが一つしかないので、誘導などの方法を考えて対応しております。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		ぱれっとには指導室が一つしかないが、別室を活用して、その時の状況に応じて臨機応変に対応するようにしております。	支援内容や支援方法をもっと考慮し、検討していきたいと思っています。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎日朝、夕、2回のミーティングを行い、朝はその日の活動や配課、注目の確認、夕方はその日の振り返り、今後の課題等を話し合い、共通認識を行うよう取り組み、主任などは、さらに個別で支援や方向性などを話し合いながら、職員に対して意識を持って取り組めるよう対応しております。	引き続き職員全員が意識を持って考え、取り組みよう努力してまいります。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		1年に一度、職員自己評価表と共に、保護者様にも評価表のご記入をお願いしており、そこでのご意見に対しては真摯に受け止め、改善に努めさせて頂いております。	保護者様には、いつもご協力頂きましてありがとうございます。引き続き、継続して行ってまいります。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		意見等については、その都度話をさせてもらうよう努めております。不定期で個別で話す機会も作る様にしております。	職員全員が滞りなく円滑に支援が出来る様に努めていきたいと思っています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		本部事務所の方にて手配し、必要な各研修の実施がされております。	今後、指導の技術向上の為の研修なども行っていけないが等、本部などとも協議させて頂きながら、質の向上に向けての取り組みが出来ればと考えております。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		作成していると認識しております。	これからも適切に作成していきたいと思っています。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		作成していると認識しております。	これからも丁寧に行っていきたくと思います。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		計画作成前には、事前に全職員から対象児童に関する現状の報告を受け、検討し、保護者様と面談後、再度職員で児童の支援方法について話し合い、共通理解をするようにしております。	今後も子供達にとつての最善な支援を行っていただける様、職員一丸となって取り組んでいきたいと思っています。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援計画に基づいて職員全体で情報共有していきながら支援に取り組みさせて頂いております。	引き続き職員全員が意識を持って考え、取り組みよう努力してまいります。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		各児童によっての特性を踏まえた上で、現状の確認も行い、職員との共通認識の上、保護者様とも連携し、定期的に作成、確認しております。	引き続き継続して行って参ります。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保護者様や関係機関との聞き取りや連携をしていながら、必要であろう支援目標を設定し、ガイドラインに基づいて支援計画を作成しています。	今後もガイドライン項目からきちんと支援内容の必要とされる所を皆で精査し、話し合う機会を作りながら、日々の支援に生かしていけるような計画書の作成に努めてまいります。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員の中で主任を配置し、全体の話し合い等の取りまとめを行い、共通認識を行いようさせて頂いております。	これからも職員全員で、各々の支援計画に沿った支援に取り組んでいきたいと思っています。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		季節に応じたものを取り入れたり、活動が一定化しないよう、常に職員が考え、計画を立てております。	これまで以上に計画性をもって取り組んでいける様、職員全体で頑張っていきたいと思っています。

19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		成長度や支援内容に応じて、その都度職員間で打ち合わせを行いながら、個々のお子様に向けた支援内容を取り入れていくようにしております。	引き続き職員全員が意識を持って考え、日々の支援に取り組んでいくよう努力してまいります。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日朝礼、ミーティングを行い、1日の流れを確認し、全職員で共通認識を持ってその日の支援に取り組むようにしております。	こちらも引き続き継続して行って参ります。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援終了後には毎日終礼を行い、1日の振り返り、今後の支援についての話し合いを全員で行い、改善点の対応方法についても話し合い、職員全員で共有しております。	こちらも引き続き継続して行って参ります。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		ミーティングノートを作成しており、記録を必ず残すようにしております。	引き続き継続して参ります。
23	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		モニタリング月には、全職員より聞き取りを行い、見直し等、適切に行っております。	こちらも引き続き継続して行って参ります。
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		適切に行っております。	継続して行って参ります。
25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		適切に行っております。	継続して行って参ります。
26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		園さんに関しては出来る限り担当者会議を行ったり、就学前の児童に関しては移行支援を行っております。	今後も継続して行って参ります。
27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		できるだけ多くの関係各所との連携、共有を図らせて頂きたいと思っております。	こちらに関しては、全卒園予定児童に対して出来るかという所に関しては、徹底迄には至っていないと思っておりますので、今後、積極的に取り組んでいける様、努力致します。
28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外研修に参加させているか。				
30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		当法人の中の別事業所である児童発達支援センターとの間では色々話をさせて頂く機会を設けております。	各所という所までには至っておりません。今後、そのような機会を設けていく事も検討していきたいと思っております。
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		保育園や認定こども園、幼稚園等との交流には至っておりませんが、当法人内の別事業所の子供連との交流などは行っております。	幼稚園、保育園等、地域での他児童との交流は確かに行っていませんでしたので、今後、どのような形で交流等を行えるのか、考えていきたいと思っております。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日常は連絡帳にて状況、状態等をやり取りさせて頂き、定期的には保護者様と面談を行わせて頂き、情報共有、共通理解をさせて頂いております。	今後も継続して行って参ります。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		ご家族の参加可能な研修等についての情報提供については行っておりませんが、申込ございませんでした。ペアレントトレーニング等に関しては、面談等の中で、なるべく行わせて頂くよう努めております。	ご家族に対して、今以上に色々な状況をしっかりと踏まえていきながら、配慮していく事が出来る様になりたいと思っております。
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		運営規定、利用者負担等については初期契約時にきちんと説明させて頂いております。支援プログラムも公表させていただいております。	今後も継続して行って参ります。
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		定期的には保護者様と面談させて頂き、状況などを話し合い、今後に向けての支援方法等を随時確認させて頂いております。	今後も継続して行って参ります。
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		計画書の内容を定期的に、変更点なども含めお話しさせて頂き、新しく計画書作成し、保護者様に説明、確認していただいたうえで同意を得て、署名いただいております。	今後も継続して行って参ります。
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		定期的に面談を行わせて頂いた時や、連絡帳、お電話等でご相談頂いた時には早急に対応し、お話しさせていただき、送迎時などにご相談いただいた時には職員が対応させて頂く事もございます。	引き続き継続して行って参ります。必要に応じては、専門職職員なども交えてお話しさせていただき、事も検討していきたいと思っております。

関係機関や保護者との連携

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		父母の会はないのですが、保護者会に関しましては開催させて頂き、その中で皆様で交流して頂く時間等を設ける様にしてあります。また、年間の活動の中で、親子、ご家族参加型の行事を定期的に行い、きょうだいでの交流の機会も設けております。	保護者会につきましては、今年度は開催回数が少なかつたので、もっと定期的に行っていける様、善処してまいります。保護者様同士の交流に繋げていけるような行事ももっと考えていきます。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		(38)同様、早急に対応させて頂いております。	こちらも同様、継続して行って参ります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月、活動内容や行事予定をお便りとして配布させて頂いております。ホームページの方にはお写真などで、活動の様子を見て頂けるようになっております。また、早急のご連絡用に、保護者様LINEも活用させて頂いております。	継続して行って参りますが、ホームページの写真の更新が今回遅れてしまい、申し訳ございません。定期的に更新できるよう早急に改善いたします。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		各職員、周知徹底しております。	継続して行って参ります
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		日々の業務の中でも行っております。	引き続き行って参ります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		地域の施設等を利用させて頂いております。	招待させて頂くなどの取り組みには至っておりませんでした。今後、どこかの機会でそういう所も考えていけたらと思います。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルの作成を行い、各職員周知しております。また、訓練に関しましては、防犯、防災につきましては毎月、感染症などにつきましては年2回を目途に行っております。	各訓練につきまして、内容等をもっと充実させていけるよう見直しを図りながら行っていきたくと思います。
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		BCPの作成もされております。定期的に内容の見直しも行ってあります。	(45)同様、内容の充実、見直しを図りながら行っていきたくと思います。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		持病に関しては契約前にも確認させて頂き、ご利用いただいている服薬等につきましては、随時面談や連絡帳、お電話などで確認させていただき、共有しております。	継続して行って参ります
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーに関しましては、契約前に確認させて頂き、変更等があった時にはお電話や連絡帳にて再度確認、診断書等の内容も事業所にて確認し共有、対応しております。	引き続き継続して行って参ります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画も作成しており、各訓練をはじめ、児童が利用するであろう園内外の危険箇所等の確認も行っております。	引き続き継続して行って参ります。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画に関しては公開しておりますが、保護者様への周知という所に関しては、確認までには至っておりませんでした。申し訳ございません。	保護者様へ取組内容等、周知して頂けるよう、善処して参ります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		共有、確認、再発防止に向けての話し合い、対策の周知徹底を行っております。	引き続き継続して行って参ります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止についての研修は職員全員、定期的に参加しております。	研修参加はしておりますが、職員で、事業所内での共通認識をもっと深めていけたらと思います。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		事前に運営規定等にて記載、説明をさせて頂いております。	現状、身体拘束の事例が無いので、今後、発生する可能性などある場合には規則に基づいて厳正に対応していきたく考えます。